



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' SMEN' S CLUBS

The Y's Men's Club Of Ito 伊東ワイズメンズクラブ

2010 年度
4月号会報

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT” (International Motto)

*会長主題 “ワイズを楽しむ!” “Enjoy Y's life”

会 長 橋場 徹 直前会長 及川泰広 次期会長 牛田俊夫 書記 稲葉富士憲 副書記 山田 誠
A副会長 浜野健治 B副会長 塩谷 浩 C副会長 田辺寛司 会計 鈴木 敦
幹 事 野村慶和・小川幸一・向井信男

今月の聖句

空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしない。けれども、あなたがたの天の父がこれを養っていて下さる。あなたがたは、鳥よりも、はるかにすぐれた者ではありませんか。

マタイによる福音書 第5章 26項

4月例会プログラム 第416回

と き：4月11日(月) 6:30PM~9:00PM

ところ：暖香園 ル・オール会議室

受 付：鈴木芳男君・野村慶和君

ル (ビジター) 向井信男君

司 会：飯島 唯志君

- | | |
|-------------|-----------|
| *開会の言葉 | 石 川 騰 君 |
| *ワイズの信条 | 佐 藤 諭 君 |
| *ワイズソング | 一 同 |
| *会長挨拶 | 橋 場 徹 君 |
| *誕生・結婚祝 | 親 睦 委 員 会 |
| *食前の感謝 | 大 川 裕 君 |
| *スマイル | 親 睦 委 員 会 |
| *委員会報告 | 各 委 員 会 |
| *卓話 | 玉 木 久 夫 氏 |
| *私のコーナー | 杉 本 隆 夫 君 |
| *出席率・スマイル報告 | 担 当 委 員 会 |
| *閉会の言葉 | 工 藤 宣 佳 君 |

4月誕生日おめでとう

7日 佐藤 諭君 8日 稲葉富士憲君

14日 牛田 俊夫君

メネット

17日 鈴木 いずみさん

4月結婚記念日おめでとう

1日 原 充君 2日 梅原 敬二君

2日 田辺 寛司君 2日 山田 誠君

8日 稲葉 信一君 29日 末吉 逸男君

東日本大震災お見舞い

伊東ワイズメンズクラブ会長 橋場 徹



こんにちは、もうすぐ春、早春のこの時期は花粉症で目は痒く、鼻はムズムズでクシャミばかりしている毎日です。青少年スキー教室も無事に終わり伊東クラブとしての大きな事業はほぼ終わり、後は東日本区大会への出席と次期の15回大会のアピールだけとホッとしていた時の3月11日(金)東日本大地震M9.0と世界的にも類を見ない大きな地震、瞬時に襲った大津波、テレビに映った災害地を見てこれが日本かと目を疑いました。日に日に被害の大きさが解り驚愕しています。ワイズドットコムから毎日配信されているメールを読むと東京YMCAの素早い支援、それに近隣各クラブの協力といい素晴らしく思いました。先日の運営委員会でYMCAと伊東市へ義援金を送ると言う事を決議し、同じ海岸線持つ伊東は他人事ではないです。これからも色々と考えさせられる事と思います。災害に遭われた皆様の御健康と災害地の早い復旧を願っています。

この大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

伊東ワイズメンズクラブ一同

3月例会報告	在籍者41名(シニア1名・広義1名・療養3名)	出席者34名	出席者総数	34名
メネット	名	コメント	名	シニア 1名
出席率	94.4%	メーキャップ	1名	修正出席率
スマイル報告	48,000円	YMCA基金	円	BF切手
スマイル累計	419,000円	YMCA基金累計	円	BF累計

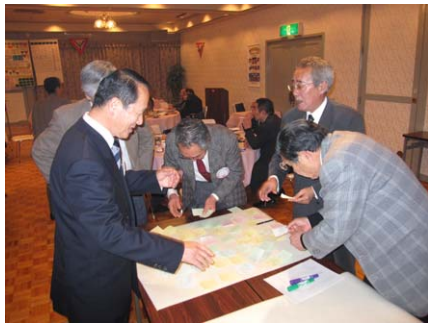
*例会日時：毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場：伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)

*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

EMC セミナーまとめ

EMC 委員長 向井信男

今期の EMC セミナーは KJ 法を使い、2 月例会で開催させていただきました。テーマを「より楽しい伊東クラブ



ワイワイと分類作業

にする為には、どんな活動をしたら良いか、どんな事を心掛けたら良いと思いますか」としました。3 グループに分かれて各グループ毎に、意見

をまとめて頂きました。皆さんに箇条書きして頂いた意見は、250 以上となりました。それらを大別すると、

1. クラブ内での活動 (例会のやり方、委員会活動のやり方、親睦のあり方など)
2. 地域に密着した奉仕活動、青少年育成活動の問題点
3. 他クラブとの交流を如何に活発にすべきか

等が大半を占めたように思われます。伊東クラブがより活性化する為にはと思ひ、思っていることを何でも提案してもらおうと言う大きなテーマで実施したため、提案

意見の整理、取りまとめに苦勞することとなりました。3 月 27 日(日) 5 人の委員に出席をお願いし、延々 4 時間をかけて結論付けを致しました。その結果、メンバーと共に討論会で方向付けをしてゆく問題点も明らかになりましたので、早い時期にもう一度、セミナー開催を計画したいと思います。



まとめを発表する榎本 Y's

EMC 委員会から取りまとめた結果の一部として…

- ・ ボウリング愛好会にも、ゴルフ愛好会程ではないにしてもクラブとしてもう少し思いやりをしてみようか?
- ・ IBC については担当委員会に相手を探していただく
- ・ 禁煙例会の実施をしてみようか?
- ・ 早急の問題点として 会員増強、しかも若い会員の獲得を。

東日本大震災避難体験記

斉藤福男

3 月 11 日、私は出張で北茨城の常陸太田 (ひたちおおた) 市の現場にいました。今日は YMCA スキー教室の反省会があるため段取り良く切り上げて早く伊東に帰らなければ…。JR 水郡線 (水戸～郡山) PM2:33 常陸大宮発水

戸行きの 2 両編成のワンマン電車で気分良く乗り込み、この調子なら PM7:00 頃伊東に着くぞ、ヨシヨシ。PM2:46 の事でした。電車が急に大きくバウンドして大揺れ…何だ!!これは…地震だ!! 5 分位続きました。



震災体験を話す斉藤 Y's

車内はもう大変、私も地震には慣れているとはいえ、「ダメかな」と思いました。約 2 時間車内に閉じ込められ、周りの家の屋根瓦は崩壊…えらい事になった。家に連絡しても携帯電話が全く繋がらない。JR の情報も全くなくその後乗客全員で線路の上を水戸へ向かって歩きました。30 分位歩きやっと常陸菅谷の駅に着き、そのまま那珂市役所に避難。(PM6:00 頃)。途中、榎本 Y's からの電話が唯一つながり…「福ちゃん大変、大丈夫?」…「大丈夫じゃネエヨ!!!」どうやら伊東は心配なさそう? 避難所には電気も無く、便所の水もあまり使えず、毛布も無く「寒い、腹減った…」夜 10 時頃やっと水と非常食の配給がありました。テレビ等では見ますが「まさか、俺が線路を歩いたり避難所生活をするとは!」いろいろな事を考え一睡も出来ず朝が来ました。何とかして水戸まで行かなくては! 一晩を共にした長野の会社員と我孫子の大学生と 3 人でタクシー会社に行き…タクシーは沢山あるけど運転手がいらない! いる訳ネエヨ! みんな大変だ、どうしよう? 半分ふてくさっていたら市役所の車が迎えに来てくれ、やっと水戸駅へ到着。水戸の町も散々で常磐線も当然ダメ。タクシー・バスもダメ。また水戸で泊まるのか?

(泊まるといってもホテルはクローズ) 何とか東京へ行かなくては…そうだ、レンタカーしかない! と水戸の街を 3 人でアチコチ歩き回り 6 軒目のレンタカー屋でやっと車を借り柏に向けて出発。国道 6 号線は大渋滞、8 時間かけて柏に到着。伊東は今晚中に帰れるかな? 柏～上野 (常磐線)。駅では猛ダッシュ。やっとの思いで最終伊東線で帰って来ました。あぁタビレタ～～。そんな訳で今回いい体験をしたといふかなんといふか…。私を感じ思ったことはまず災害情報の無いこと。携帯電話はじめ連絡手段なし。避難所における災害対策備品 (水・食料・暖房具) の少なさ等、その他もろもろ…。まあ災害時には「こんなものなのかな?」と。しかし平日頃、行政はじめ私達家族まで防災対策の必要性を十分身にしました。この度の被災でお世話になった JR の車掌さん、那珂市役所の職員さん、それと行動を共にした二人の若者さん、ありがとうございます。最後に、今回の大地震で数多くの被災死亡者の方々のご冥福をお祈り申し上げます。

山田光彦 Y's ってこんな人



今回の会員紹介は、2008年8月11日入会の山田光彦 Y's です。

お忙しい中、お話をうかがうことが出来ました。入会時の自己紹介にもあるように、伊東生まれの伊東育ち。3人兄弟の

末っ子。伊東ワイズメンズクラブへは久保田康正 Y's の紹介で入会しました。そのいきさつを聞いてみると…

・Y's 入会のいきさつ

久保田 Y's と山田 Y's の勤め先である丸達水産の社長さんとの付き合いの中で誰か入会してくれそうな人はいないかということで、山田 Y's に白羽の矢が立ちます。一応話だけでも聞こうかということから始まり、例会见学を。最初の印象はある意味独特な雰囲気を感じ取って「正直なところやっていけるかな？」という不安があったそうです。見ず知らずの人の中でどうしたらいいのかわからず例会出席も気が引けるような感じだったのですが、回を重ねるうち他のメンバーの顔と名前が一致するようになり、またメンバーからも声をかけてもらえるようになってきて、今ではとても楽しく出来ている。Y's に入ってよかったということでした。なによりいろいろな人たちとの交流が出来たこと、仲間が増えたことはとりわけよかったと思っているそうです。

・お祭り好き

お祭り好きということで、伊東若雄會に所属して全国各地お神輿を担いで回っていたそうですが、最近はお様の方が熱心にされているとの事。筆者の知り合いも所属しているのですが、お神輿の担ぎ方は「わっしょいわっしょい」だけじゃないんですね。「どっこいどっこい」などいろいろあるんだとか。ちなみに伊東若雄會は「どっこい」なんだそうです。でも最近はお不精になっちゃってねーともらしていました。

・ちょっと前は…

少し以前のお話をうかがってみました。高校卒業後、先輩に誘われて富士エースゴルフ倶楽部にてコックさんを。2年後東京は六本木にでることに。後に話してくれたことですが、伊東に帰ってこなかったならずと東京にいたであろうということでした。そして伊東へ戻ってきて現在の職についている。コックさんだったんですねー。曰く「うちでは料理とかまったく作らないよ！」と。そして「料理は『片付けながら作る』んだよ」とプロならではのお言葉を頂きました。

・山田光彦ってこんな人

今年度は CS・BF 委員長としてなにかと直前になってのトラブルの多かったジャガイモ・カボチャの販売を無事成功させ、また 35 周年記念例会では若手有志のエンターテイメントでも活躍し、これからの伊東クラブを盛り上

げて行ってくれる一員の一人であることは間違いありません。ただ、人前で話をするのはどうも苦手なので勘弁してもらえないかな…ともらしていました。

～ 次期委員会構成 ～

プログラム	委員長：鈴木 敦 副委員長：飯田 進 委員：鈴木 隆夫、田辺 寛司
会 報	委員長：飯島 唯志 副委員長：山田 誠 委員：泉 忠明、鈴木 芳男 内山 雅裕
ドライバー	委員長：山田 光彦 副委員長：石川 騰 委員：工藤 宣佳、原 充
親 睦	委員長：大川 裕 副委員長：末吉 逸男 委員：小川 雅巳、浜野 健治 久保田 康正 植松恵一郎、佐竹 幹雄、 及川 泰広
YMCA 青少年	委員長：斉藤 福男 副委員長：鈴木 章弘 委員：塩谷 浩、内山 雅裕 向井 信男、堀口 正作 上田 真義
CS・BF	委員長：稲葉 信一 副委員長：佐藤 諭 委員：浜野 健治、小川 幸一
IBC	委員長：梅原 敬二 副委員長：久保田 康正
ドッジボール	委員長：稲葉 富士憲 副委員長：橋場 徹
EMC 会員選考訪問	委員長：田辺 寛司 副委員長：塩谷 浩 委員：橋場 徹、稲葉 富士憲
広 報	委員長：飯田 進 副委員長：泉 忠明
文献管理・IT	委員長：鈴木 芳男 副委員長：原 充
会則研究	委員長：向井 信男 副委員長：植松 恵一郎

運営委員会だより

※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

スポーツ安全保険に再加入いたしました（4月1日～3月31日）

第3回富士山部役員会・評議会・次期役員研修会が5月に開催予定

5月28日 新現合同運営委員会をサンテラスにて開催

5月29日 ゴミゼロ運動に協力（松川清掃）

札幌北30周年・東京むかで50周年・東京世田谷50周年・東京まちだ20周年

以上5月に開催されます

第14回東日本区大会は松本文化会館にて6月4日～5日開催

東日本区より災害義援金を1名1,000円で協力依頼
伊東クラブとして災害義援金を1名10,000円にて負担をお願いします

詳細については後日報告いたします

※委員会タイム

プログラム 4月例会の卓話者はNPOまちこん
伊東の玉木久夫氏

ドライバー 3月例会の修正出席率は97%
（1名メーキャップ）

親 睦 御殿場クラブの4月例会は中止の予定
第14回東日本区大会の参加方法について

CS・BF ゴミゼロ運動の協力及び松川清掃

E M C 原昭三ワイズと藤林正人ワイズから
退会届が提出され承認されました

6月末日を以て退会と致します
2月のEMCセミナーの意見を集約いたしました。後日発表いたします

そ の 他 第15回東日本区大会実行委員会では
キャッチフレーズの検討をしています

4月例会卓話者 玉木久夫氏

演題「ホテル復活～お遊びが本気に」

1951年、伊東生まれ。早稲田大学理工学部土木工学科卒業。斉藤組、伊豆技研、木下工務店勤務。

1988年 有限会社 タカシ開業。現在伊豆ネットに商号変更。

NPO まちこん伊東会員 松川周辺地区まちづくり推進協議会会員 その他

他クラブ訪問記録

*熱海クラブ 3月28日（月） 1人 稲葉富士憲君

会長宅 〒414-0053 伊東市荻471-653
TEL : <0557>37-8218 FAX : 38-3679

3月例会だより

第415回例会は、3月11日午後に起きた東日本東北大地震のため、災害にあわれた方に対して黙祷をささげ、榎本 Ys の司会のもと始まりました。会長点鐘に続き堀口 Ys の開会の挨拶、そして稲葉信一 Ys のワイズの信条の唱和。次に会長挨拶の中で、3月1日のエキシブで行われた、メネット食事会には15名の参加者があり楽しく行われたとの報告、また先ほど司会のほうから話がありました東北大地震に関して細かく説明された。その中で伊東の観光地に大きな影響を及ぼす東京電力による計画停電が実施される模様で、まさに伊東の旅館、商店は危機的状況に陥るのではないかと、との話をされた。引き続いて書記報告はなし、各委員会報告。青少年委員会では、スキー教室のゼッケンを新しく作り直すとの案が報告された。続いてドライバー委員会より19日の下田クラブとの親睦会、ならびに親睦委員会の本日懇親会を共に中止するとの報告。熱海 YMCA 運営委員の末吉 Ys より報告。まずは、私は3月末で運営委員を退任、それと維持会員の締め切り、それから熱海 YMCA 総会が5月29日に行われる、次期運営委員は向井 Ys と小川 Ys ですですのでよろしくとの事。C 副会長田辺 Ys より、松本で行われる第14回東日本区大会は、親睦旅行を兼ねて行くと共に次期15回東日本区大会が伊東で行われるので、アピールを兼ねているので多くの参加を希望しますとのお願いをされた。続いて次期の担当委員長が各担当副会長より報告された。続いて誕生・結婚祝い。そして私のコーナーは内山 Ys で自身の人生観を話された。そのあと特別出演で斉藤 Ys が今回の東北大地震を経験され九死に一生を得た体験話をされた。また、今月は卓話が中止されたので、時間も早いけれど末吉 Ys の閉会の言葉をもって終了しました。 記 鈴木 芳男

東日本大震災義援金ご協力のお願い

去る3月11日東北地方を襲った未曾有の大災害への義援金として当クラブとしてメンバー一人当たり10,000円を伊東市へ送ることとなりました。（内6月例会分食事代を前倒しての3,000円、ファンドより2,000円）そこで4月例会においてメンバーより5,000円のご協力をお願いしたいと思います。当日受付を行いますのでよろしくご協力致します。



© Take.I @ flickr®

*** 5月9日 第417回例会予告 ***

受付 泉 忠明君 開会の言葉 佐野 淳君
〃 斉藤 福男君 ワイズの信条 佐竹 幹雄君
ビジター 堀口 正作君 私のコーナー 原 充君
司会 上田 真義君 食前の感謝 山田 光彦君
閉会の言葉 内山 雅裕君

会報委員会 飯島・鈴木（芳）・泉・山田・植松
委員長 TEL : <0557>37-7328 FAX : 32-2688